

プラスチック使用製品の分別収集に関する調査結果について

1 調査の概要

- (1) 目 的 令和3年に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行され、現在、燃やさないごみとして処理している「プラスチック使用製品廃棄物」について、新たに分別収集し再商品化することが求められている。
- そこで、長岡市では、市民にわかりやすい分別ルール の条件を検討するため、先進地調査を実施した。
- (2) 依 頼 先 21自治体
 仙台市、北九州市、安城市、大府市、富山市、松本市、京都市、亀岡市、岡山市、日野市、昭島市、小金井市、板橋区、墨田区、北区、江東区、目黒区、富士宮市、藤枝市、十日町市、妙高市
- (3) 調査方法 メール
- (4) 実施期間 令和5年12月28日～令和6年2月9日
- (5) 回収結果 17自治体

2 調査結果

		項 目	回 答	自治体数
収 集	(1) 対 象	(ア) 素材	プラスチック100%(混合不可)	15
			主にプラスチックが使用されているもの	2
		(イ) 一辺の長さ	45リットル以下の袋に入るもの、1辺50cm以内・未満	8
			30cm（ハンガーは超えても可：江東区）	6
			40cm	1
			75×45cmの袋に入る	1
			ステーション120cm・施設200cm	1
			(ウ) 厚さ	5 mm
		制限なし・規定なし		4
		手で曲げられるほどの厚さ		1
		30cm、45リットル以下の袋に入るもの		2
		無回答		3
		(エ) その他	割れたもの可（富山市、松本市、江東区、目黒区）	4
			29品目の大型プラ資源（1辺30cm・厚さ5mm超：松本市）	1
			「プラスチック使用製品廃棄物分別収集の手引き(環境省)」P10～18のとおり（京都市）	1
	(2) 対象外		在宅医療器具（注射器・点滴バッグ・チューブ等）、ひも状、シート状で長さ50cm以上のもの、汚れているもの 等	
	(3) 排出方法	指定袋	8	
		透明・半透明袋	7	
		コンテナ等	2	
	(4) 収集方法		プラ容器と一括回収	14
	(5) 収集頻度	週1回	16	
		月4回	1	
	(6) 容器プラ：製品プラ		9：1、8：2、15：1 等 十日町市は6:4	
	(7) 収集経費増減	増	10	
		なし	4	
		不明	3	